

「日本一の分校」を目指して！

新潟県立十日町高等学校松之山分校のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

本校は、昭和23年に県立安塚農業高等学校の定時制課程の分校として設置され、昭和43年度入学生から、全日制課程普通科となりました。今年度より十日町高校へ移管となり十日町高校松之山分校として新たなスタートとなりました。



生徒がそれぞれの自己実現を目指して、学習や部活動、学校行事等に一生懸命取り組んでいます。生徒会が掲げるスローガンは、「日本一の分校を目指す」であり、教職員一同、この生徒たちの熱意、意欲に応えるべく、日々懸命に指導にあたっています。

私が学校経営において大切にしていきたいことは、以下の点です。

- 1 一人一人の生徒に応じたきめ細かな指導の実践
○小・中学校時代の不登校等、様々な生育歴を持つ生徒への新しい自分作りへのサポート
- 2 生徒が安心して過ごせる教育環境の保持
- 3 地域・保護者との連携、交流
○体育祭、松高祭等における地域の方々への公開と交流
- 4 松高だからこそ可能な、徹底した個別学習指導

この方針の下、小規模校ならではの少人数指導、個別指導を実践していきたいと考えております。また、特色ある学校づくりを目指して、以下に示す取組を一層充実していきます。

- 1 「学習部」の活動等、一人一人の生徒に応じた個別指導の充実
 - 2 1泊2日の体験学習や「美人林」清掃等をとおした社会性の涵養
 - 3 「松之山体験型講座」の実施等、学校外部の人材の活用による多様な学習機会の提供
 - 4 「松之山分校だより」の地域への配付等をとおした「開かれた学校」づくり
- 地域を支える人材育成を目指し、教職員一同、学習指導、生徒指導、進路指導等に精一杯取り組み、「日本一面倒見の良い分校」を目指しておりますので、同窓会をはじめとして、地域の皆様には、今後とも十日町高校松之山分校の取組について、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年4月

新潟県立十日町高等学校長
鈴木重行